

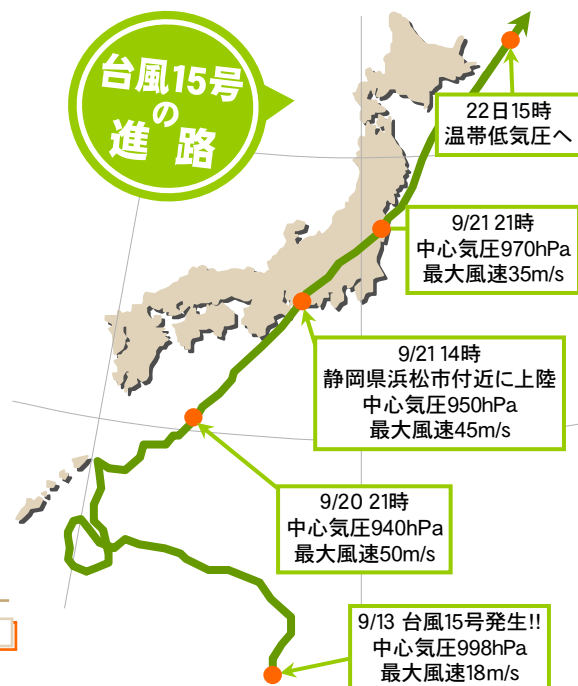


あぶたんつうしん 106号

台風15号上陸!! 被災の概要と爪あと

先 月13日に日本の南海上で発生した**台風15号**は、ゆっくりとした動きで沖縄地方に数日停滞した後、20日には中心気圧が940hPa、最大風速が50m/sの非常に強い台風が発達、21日に静岡県浜松市付近に上陸し、強い勢力を保ったまま22日にかけて日本列島を縦断。各地で**9月の月間降水量の2倍を越える記録的な大雨**となり、死者16名、行方不明者2名、浸水被害も各地で発生し、大きな爪あとを残しました。

宮城県内でも、1時間あたりの最大雨量は女川で76mm、岩沼で67mm、名取で65mmを観測、猛烈な雨が降りました。また、降り始めからの総雨量は、雄勝で545mm、石巻で306mm、名取で342mmと、22日未明にかけて暴風雨が降り続き、仙台空港やJR線などでは欠航や運休が相次ぎ、交通機関にも大きな打撃を与えました。



その時、阿武隈大堰では。

- 9/20 22:15 阿武隈大堰 洪水警戒体制【開始】（自動制御での堰操作から手動操作へ切り替え）。
- 9/21
 - 08:05 開度1.2mで全ゲート(10門)開放【大堰流入量1,240m³/s】
 - 10:20 開度1.8mに全ゲート(10門)設定【大堰流入量1,472m³/s】
 - 11:14 開度5.1mに設定。全ゲートフリーフロー(水面からゲートが持ち上がった状態)【大堰流入量1,857m³/s】
 - 14:00 台風15号、静岡県浜松市付近に上陸。
 - 14:03 開度10.5mに設定。全ゲート全上げ(ゲートが完全に上がりきった状態)【大堰流入量2,057m³/s】
 - 21:40 岩沼で1時間雨量67mmの猛烈な雨を観測【大堰流入量2,773m³/s】
 - 22:50 大堰前河川敷へ川の水があふれ出す(グラウンドが浸水)【大堰流入量3,171m³/s】
- 9/22
 - 04:00 岩沼水位観測所ではん蓋注意水位5.0mを突破【大堰流入量4,754m³/s】
 - 06:00 大堰流入量5,000m³/sを突破。
 - 10:00 大堰流入量5,366m³/sに、この時ピークを観測。大堰建設後、29年間で6位の洪水水位を記録
 - 15:00 大堰流入量5,000m³/sを下回る。
- 9/23
 - 08:00 大堰流入量2,000m³/sを下回り、ゲート下げ操作を開始。
 - 09:38 全ゲート全上げ(開度10.5m)から開度5.1mに設定【大堰流入量1,993m³/s】
 - 13:10 開度1.8mに。堰上げ(ゲートが水面に入った状態)【大堰流入量1,548m³/s】
- 9/24 04:05 阿武隈大堰 洪水警戒体制【解除】（手動操作から自動制御での堰操作へ切り替え）。



この間阿武隈大堰では、20日午後10時より洪水警戒体制を敷き、監視の強化と警戒体制時の堰操作を行いました。

平常時、阿武隈大堰はコンピューター管理の自動制御運転で、水位を一定に保つようコントロールされていますが、台風や大雨などで水位が大幅に上昇する場合は、手動操作でゲートを上げ洪水の阻害にならないようにします。今回の台風では、流入量の増加に伴い、手動により10門あるすべての水門を最終的に10.5m完全に上げきり、全開放の操作を行い洪水を安全に流下させました。

その後24日、台風の影響が治まり川の水位が安定傾向になった午前4時に警戒体制を解除し、通常の監視体制に戻りました。

【台風15号襲来時】



普段はこんなに穏やかな河川公園やグラウンドも、川の水が見る見るうちにあふれ、あっという間に飲み込まれてしまいました。

【平常時】



実際の
大堰点検
チェックシート

【本日の職場体験menu】

- 仕事内容を確認
- 監視カメラ操作体験
- 大堰機器点検
- 大堰周辺状況確認

阿武隈大堰 職場体験 report

9月30日(金) 宮城教育大学附属中学校 【生徒5名】

先月30日、阿武隈大堰を宮城教育大学附属中学校2年生の男子生徒5名が、職場体験に訪れました。

始めに操作室での説明や監視カメラ操作体験を行った後、実際に大堰に移動して、日頃行っている機械の点検業務や、堰での巡視体験を行いました。点検業務では、大堰に10門あるゲートのうちの10号ゲートを動かす巻き上げ機の点検を行い、実際のチェックシートを使いながら、油量は十分か、ワイヤーにたるみはないかなど、入念に点検を行っていました。

またこの日は、数日前に襲来した台風15号の影響により、上流から大量に運ばれ、大堰下流側の護床工に溜まった砂の状況を管理橋から確認、その後の影響について説明を受けました。

その後再び管理庁舎へ戻り、先の災害時にも活躍した、予備発電機の概要や点検について学習。地下に大きなタンクがあり、7日間は稼働できるだけの燃料が常に貯蔵されていることを教わると、すぐさま燃料についての質問が飛び、熱心に耳を傾けていました。

短い時間でしたが、今後の進路選択の一助につながってくれたら嬉しいです。

09:40 at 操作室



監視カメラ操作体験



管理橋へ



10:45 at 管理橋



10:20 at 大堰管理棟

